

2023年2月10日



各 位

会 社 名 高砂熱学工業株式会社
 (コード番号 1969 東証プライム)
 代 表 者 役職名 代表取締役社長 C O O
 氏 名 小島 和人
 問合せ先責任者 役職名 財務・I R 統括部長
 氏 名 森野 正敏
 TEL (03) 6369-8215

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向等を踏まえ、2022年5月13日に公表した2023年3月期通期(2022年4月1日～2023年3月31日)の業績予想を下記のとおり修正しましたのでお知らせいたします。

記

1. 2023年3月期通期 業績予想数値の修正

(1) 連結業績予想数値 (2022年4月1日～2023年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 311,000	百万円 13,100	百万円 14,500	百万円 10,800	円 銭 163.18
今回修正予想 (B)	340,000	14,900	16,000	11,600	175.23
増減額 (B-A)	29,000	1,800	1,500	800	—
増減率 (%)	9.3%	13.7%	10.3%	7.4%	—
(ご参考)前期実績 2022年3月期	302,746	14,383	15,639	11,535	169.38

(2) 個別業績予想数値 (2022年4月1日～2023年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 225,000	百万円 10,100	百万円 12,100	百万円 9,300	円 銭 136.02
今回修正予想 (B)	245,000	12,100	14,000	10,300	154.97
増減額 (B-A)	20,000	2,000	1,900	1,000	—
増減率 (%)	8.9%	19.8%	15.7%	10.8%	—
(ご参考)前期実績 2022年3月期	220,622	12,794	15,085	11,731	171.58

2. 修正の理由

主として個別において、半導体等の大型工場をはじめとする豊富な繰越工事が計画以上に進捗していることに加え、海外子会社においては、新型コロナウイルス感染症による各種制限の緩和が進み、設備投資が回復基調にあります。これらを受け、連結業績・個別業績ともに売上高および各段階利益が、前回発表予想を上回る見込みです。

また、受注高予想につきましても、大都市圏の再開発プロジェクトや半導体関連を中心とする製造業での建設需要が堅調に継続しており、前回発表予想を上回る見込みとなります。

(参考)

2023年3月期通期 受注高予想の修正 (2022年4月1日～2023年3月31日)

	連結受注高	個別受注高
当初発表予想 (A) (2022年5月13日発表)	百万円 280,000	百万円 200,000
前回発表予想 (B) (2022年11月11日発表)	345,000	—
今回修正予想 (C) (2023年2月10日発表)	365,000	260,000
前回発表予想比 増減額 (C-B) (増減率)	20,000 (5.8%)	—
当初発表予想比 増減額 (C-A) (増減率)	85,000 (30.4%)	60,000 (30.0%)
(ご参考)前期実績 2022年3月期	340,184	241,917

(注)上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以上